

NPO情報発信

CB・CSR

ボランティア

協働連携

ワークショップ・子育て・介護

プロボノサポート

共助の仕組み

地域コミュニティ

元気創造

はつらつシニア

市民力を

引き出す NPO 法人

震災復興

交

男女共同参画

流

ダイバーシティ ネットワーク クラウドファンディング

市民活動

女性活躍の推進

仕事と家庭の両立

就業・起業

若者就労支援
人材育成

ジェンダー

あきたスギッチファンド



「地域の課題」を「地域」が解決し、 誰もが暮らしやすいまちを創造する

理事長メッセージ

特定非営利活動法人「秋田県南 NPO センター」は、平成 16 年 12 月に NPO 中間支援組織として法人格を取得しました。当法人の目的は、市民自らの手による新しい社会の仕組みづくりを目指し、誰もが暮らしやすい豊かな市民社会を実現することにあります。秋田県南地区のボランティア・NPO 活動の活性化を促進する「南部市民活動サポートセンター」の運営とともに「秋田県南部男女共同参画センター」の指定管理者となり、地域に必要と考えられる様々な課題解決に向けて、各セクターの皆さまと協働連携しながら、活動を進めて参りました。

今、社会はこれまで経験したことのない少子高齢化現象と相まって複雑化、多様化しています。これまでの制度の中で解決することが難しい課題が山積しています。今後、こうした市民社会の変容に対応するために、新しい地域と市民像が求められてくると考えられます。市民団体、行政、企業、地縁組織といった各セクター間の垣根を超えた協働と連携が、これからの市民社会における多様な課題の解決につながるものです。当法人は、NPO 中間支援組織の役割として、市民の社会参画と社会貢献活動の促進、さらに地域での各セクター間の協働・連携のつなぎ役として、責任とビジョンをもって活動して参りました。今後も、地域の皆様に信頼される NPO として、公共分野での民間活動の領域の拡大と定着を図り、市民による新しい社会の仕組みづくりを目指し努力して参ります。

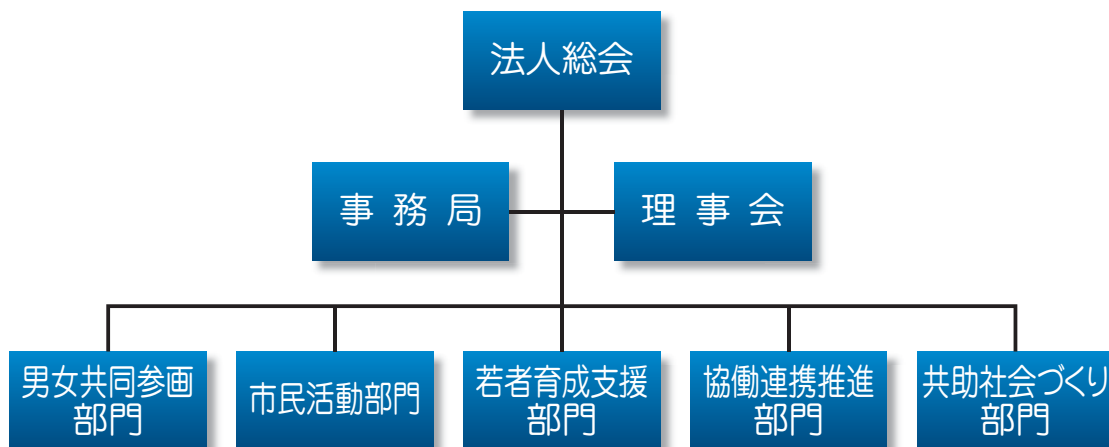
法人設立趣旨（平成 16 年 12 月）

国の構造改革による地方分権時代の到来によって、住民主導の地域づくりが求められています。その中で新たな主体としての NPO への社会的な期待が高まっています。これからは、行政と市民がお互いの守備範囲と領域をきちんと設定し、それぞれの特性と能力に応じた役割分担を前提とした協働政策が必要となってきています。今後も、市民自らの手による新しい社会の仕組みづくりを目指し、男女共同参画社会の促進とともに、市民活動のさらなる推進を図り、豊かな市民社会の実現に寄与することを目的とします。

沿革

平成16年 2月28日	秋田県南部の法人に呼びかけ、任意団体「あきた南部NPO連絡会」を設立
平成16年 6月 8日	「特定非営利活動法人秋田県南NPOセンター設立準備委員会」を設置
平成16年12月24日	法人設立(住所/秋田県横手市朝日が丘4丁目9-2)
平成17年 4月 1日	秋田県より「南部市民活動サポートセンター事業」受託 ～現在に至る
平成18年 7月 1日	「秋田県南部男女共同参画センター」指定管理者となる ～現在に至る
平成21年 4月 1日	秋田県へ「若者会議」事業提案～事業受託(～平成26年度)
平成23年10月 1日	総務省、秋田県、横手市との協働による「共助による持続可能な地域づくり支援事業」がスタート
平成25年 5月17日	文化庁事業「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」受託
平成26年 4月 1日	厚生労働省事業「秋田県南若者サポートステーションよこて」開設(秋田県・横手市との協働による) 福島県ふるさとふくしま帰還支援事業「避難者支援事業」受託 ～現在に至る

組 織



秋田県南NPOセンターは「人と人をつなぐ」組織です!!

事業概要

NPO相談

NPOボランティア団体の
支援・育成

NPO法人設立支援

NPO関連情報収集と発信

NPO情報誌発行

NPOと行政・企業等のマッチング

多様な主体による
地域課題解決への取組み
地域のコミュニティ
元気創出

NPOに対する
CB・CSRの支援

関連セミナー等の開催



事業概要

特定非営利活動法人 秋田県南NPOセンター

所在地 〒013-0061 秋田県横手市横手町字下真山68番地の3

連絡先 電話0182-33-7015・FAX0182-33-7038

設 立 平成16年12月24日

役 員 (平成30年3月31日現在)

理事長 飼田 一之 副理事長 和賀 幸雄

理 事 高城 憲子、高橋 茂、菅原 賢一、
藤原恵美子、丹 すみ子、塩田 充弘

監 事 金沢 直樹

職員数 20名

年間事業費 約4500万円 (平成29年度)

市民活動をサポートし豊かな市民社会をめざします!

南部市民活動サポートセンターでは、NPO(市民活動団体)・ボランティアの運営・活動を支援し、市民と企業・行政・地域が協働して社会課題の解決を進める市民参画社会の実現を目指しています。NPO法人設立、団体事業運営、資金確保の相談、NPO関連情報の提供に加え、各セクターのつなぎ役としても中間支援の役割を担って活動しています。

若者の人材育成を支援しています。

平成21年から26年までの「若者会議」事業から各市町村に「若者会議」が発足しました。そのネットワークとして「全県合同若者会議」が組織されています。

若者自らが住んで楽しい秋田県を目指し、地域課題の解決に一役買っています。秋田県の若者の社会参画の促進のため、今後も支援していきます。



県南地区を対象としたボランティア・NPO情報誌「ハンサン」を年間10回発行。

NPO、ボランティア活動を中心に紹介したり団体運営に役立つノウハウや助成金情報などを提供しています。

あきたスギツチファンドの運営

NPOにとって使いやすい助成金が必要と考え、秋田県と共に立ち上げました。企業からの寄付金も増加し、NPO活動の大きな資金源となっています。(29年度助成額532万円)



「あきたNPO会議」の開催

県内3カ所(県南・中央・県北)の中間支援が、各地域のNPO・行政・企業・一般市民に呼びかけて、「あきたNPO会議」を開催し、活動事例を学び情報交換の場を設定しています。



避難者支援事業の継続

「東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡協議会」を、行政、NPOに呼びかけ設立し、事務局を担っています。各地域のボランティア・NPOと共に行政と連携しながら、避難された方に寄り添いながらきめ細かい活動支援をしています。

多様な協働による地域課題解決の仕組みづくり!

協働によるまちづくり支援

協働推進部門では、複雑化する地域課題に対して、多様な主体が“得意技”を持ち寄り協働しながら解決をしていくためのしくみづくりとコーディネートをしています。主体は、NPO、行政、企業、のみならず、学校、自治会、町内会、団体、個人といったあらゆる人たち。個々の力を引き出し連携しながらまちづくりや地域課題解決を図っていくためのサポートをしています。



◀地域活力発見フェスタ
inイオンモール大曲

▼コミュニティビジネス支援事例

あそびとまなびの森 Cafe Hammock



CBとCSRの支援

地域のNPOがビジネス手法を使って地域課題を解決する手法としての“コミュニティビジネス”を支援しています。また企業が社会貢献活動を実現する手法としての“CSR”を支援、NPOと企業をつなぎ、協働と連携による地域課題解決をめざします。

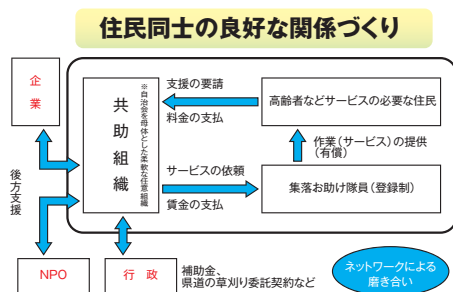
共助社会づくり部門

安全安心に暮らし続けられる地域へ!

少子・高齢化の問題は、単に地域経済の衰退に関係するだけでなく、地域住民の安全な暮らしに直結する問題でもあります。共助社会づくり部門では、5年後10年後も安心安全に暮らせる地域のために、コミュニティ範囲での住民主体による課題解決の仕組みづくりを推進してきました。



県南各地区での共助組織の立ち上げ及び継続活動支援 (H23年度～)



組織の立ち上げから継続活動支援まで、多くの地域での経験とノウハウを活かし、地域共助による地域福祉のさらなる充実を目指します。

- 平成26年1月 ふるさとづくり大賞 総務大臣賞受賞
(共助組織代表者ネットワーク会議)
- 平成29年2月 地域再生大賞 北海道・東北ブロック賞受賞
(横手市共助組織連合会)

地域住民による活性化プラン策定支援 (H28年度～)

少子高齢化や後継者不足など、課題が多様化する地域の将来に向けて、住民が主体となって取り組む活性化プランの策定を支援します。

(住民アンケートの実施やワークショップ、検討委員会の開催などをコーディネートします)



若者の「働きたい」を全力でサポート!

秋田県南若者サポートステーションよこてでは、働くことに踏み出したい若者たちとじっくりと向き合い、本人やご家族の方々だけでは解決が難しい「働き出す力」を引き出し、「職場定着まで」を全面的にバックアップする支援機関として、厚生労働省から受託し、横手市の支援を受けて運営しています。



【サポートの流れ】

1. 受付

電話またはメールでお申し込み。もちろん、直接来てもOK。

2. 相談・面接

さまざまな方の悩みをお伺いして、より良いサポートプログラムを作成します。

3. 各種支援

ぶちトレセミナー
ジョブクラブ
心理カウンセリング
ものづくり・調理実習
PC講座
ふわっとサロン・サポかふえ
本気の就勝（活）セミナー

4. 就職

就職活動に必要なきめ細やかな情報提供を行います。

5. 就職定着・ステップアップ支援

サポステでは、「仕事に就けば、それで終わり」ではありません。働き出してからの悩みや不安に対しても、しっかりとサポートしていきます。また、仕事のステップアップに関する相談にも積極的にお答えしています。

利用者一人ひとりに応じて課題の解決を支援し、目標に向け成長できるプログラムを提供。

じっくり、しっかり、きめ細やかな対応で。



相談支援（個別相談）

キャリアコンサルタント等の専門家による相談支援を通して、自己理解を深めていきます。

また、ご家族の相談にも対応させていただいています。



グループカウンセリング

グループでの話し合いを通じ、お互いの不安や悩みを共有したり、アドバイスや情報交換をします。自分一人で抱え込まず、悩みを話してみませんか。



本気の就勝（活）セミナー

社会人として必要なさまざまなスキルを、職業人による実技講習を通して身につけていきます。

地域の支援機関や民間団体と連携をとり、総合的に対応した支援を行います!



男女共同参画社会の実現に取り組んでいます!

平成18年4月より、秋田県南部男女共同参画センター指定管理者として、施設の維持管理業務はもとより、利用者の利便性とサービス向上を図りながら、男女が社会の対等な構成員として、性別に捉われない誰もがその人らしく暮らせる社会の構築をめざして、様々な学習・研修事業を展開しています。



県内外の著名な講師等を招いて展開

男女共同参画社会づくり基礎講座を出前講座で行っています。

男女共同参画の本質を正しく理解しながら人口減少や深刻な少子化の背景にある女性・子どもの貧困などの現代社会の現状を伝え、性別役割分担意識の解消や、誰もが働きやすい社会をつくるためのワーク・ライフバランス、女性の活躍推進など、県南地域に著名な講師を招いた講演会等を行いながら、意識改革に努めています。

(年2回以上)



女性チャレンジ支援に関する事業の展開で女性の社会参画を後押ししています。

女性の再就職や起業支援に必要なスキルアップや情報提供を行い、キャリアアップに役立つ実践的なセミナーを開催したり、健康や生活上の諸問題を解決する講座も実施しています。(年2回)



情報提供に関する業務

ホームページと、センター通信「きらめき」の作成・更新を定期的に行いながら、男女共同参画に関する情報収集及び提供を行っています。また、毎年、関連図書を選定・購入と無料貸し出しも行っていきます。



〈指定管理の学習・研修事業〉

- ・ 団体グループ等の活動支援のための研修会 (年2回)
- ・ 地域で活躍する人材を育成するための事業 (年2回)
- ・ 男女共同参画推進月間事業(6月)
- ・ 交流事業「南部ハーモニープラザまつり」(9月)

活動を支援する拠点施設を管理しています。

秋田県南部男女共同参画センター指定管理

設置目的

男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野における活動に自主的に参加する機会が確保され、かつ共に責任を担うべき男女共同参画社会の形成に関する情報及び研修の機会を提供するとともに、その団体等の活動を支援するために設置された、男女共同参画推進の拠点施設です。



施設の概要

開設日：平成14年7月30日

所在地：秋田県横手市神明町1番9号

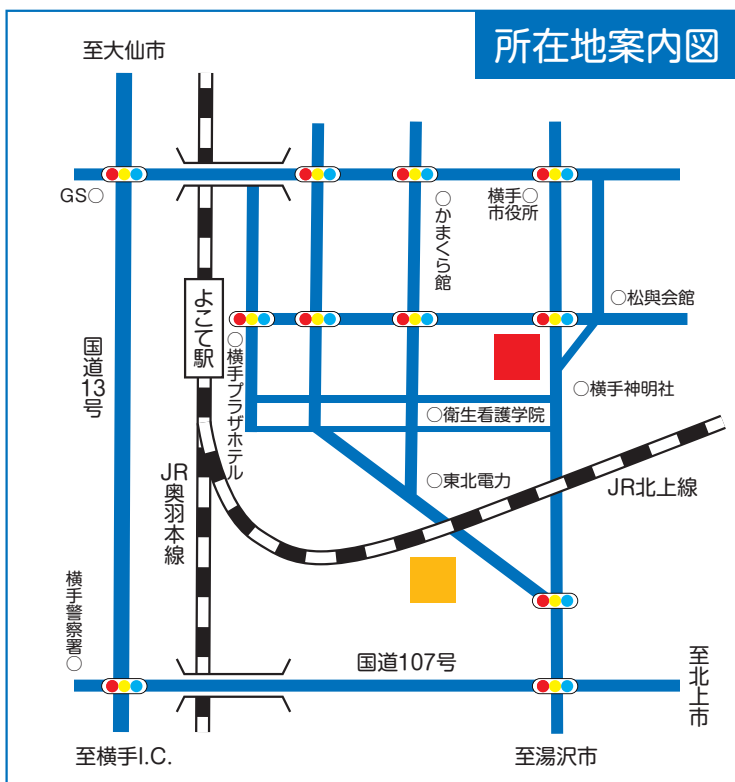
フロア：オープンスペース・研修室・託児室

諸設備：コピー機・印刷機・無料パソコン2台
テレビ・DVDプレーヤー・プロジェクター
スクリーン・ホワイトボード、他

開館時間：平日 9:00～21:00

土・日・祝日 9:00～17:00

休館日：毎週木曜日、12月29日～1月3日



秋田県指定管理

秋田県南部男女共同参画センター

〒013-0046 秋田県横手市神明町1番9号
TEL.0182-33-7018 FAX.0182-33-7038
URL.<http://www.akita-south-jender.org/>
e-mail:sagec-7002@abelia.ocn.ne.jp

秋田県委託事業

南部市民活動サポートセンター

〒013-0046 秋田県横手市神明町1番9号
TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038
URL.<http://www.kennanpo.org/project/supportcenter.html>
e-mail:ssc7002@luck.ocn.ne.jp

厚生労働省委託事業・横手市委託事業

秋田県南若者サポートステーションよこて

〒013-0044 秋田県横手市横山町1-1(すこやか横手1F)
TEL.0182-23-5101 FAX.0182-23-5102
URL.<http://sapoyoko.jp>
e-mail:saposute-yokote@chorus.ocn.ne.jp